



農産物の6次産業化、ブランド化等支援
戸倉 千秋

「猪苗代といえばこれ」という特産品を作る

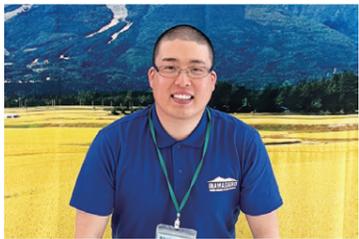
猪苗代町でつくられた農産物とその加工品を認定する猪苗代ブランド「いいな！いなわしろ」を立ち上げました。現在は、ブランド認定品を町内外にPRするための売り場を準備中です。また、地域の事業者(レストラン、菓子店など)と農業者をマッチングする「地産地消マッチング」を行っています。今後の目標は、「猪苗代といえばこれ」という特産品を作ること。単に農産物として売るだけでなく、お土産品として魅力を持たせたものを町の皆さんと作っていききたいです。

学生たちと一緒に猪苗代町の魅力を発掘

猪苗代町の「食と農」に関する課題を解決するため、福島大学や猪苗代高校と地域をつなげる役目を担っています。これまで、福島大学の学生と一緒に町の農産物を使用した商品開発やイベント企画、集落ぐるみの鳥獣害対策に理解を深めてもらう活動などを行ってきました。猪苗代高校では、「『農業』から猪苗代町を知る」という学びの時間のお手伝いをしています。また、猪苗代の蕎麦について学ぶ取り組みもスタートしました。



集落営農・地域づくり、大学・高校等地域連携支援
先崎 友美



緑の村振興、有害鳥獣駆除等支援
鈴木 詩人

有害鳥獣駆除の支援と緑の村の振興

有害鳥獣駆除等支援では、野生鳥獣による農作物被害の低減に向け、集落に出没するニホンザルの追い払いと捕獲、イノシシやクマの被害があった際の現地確認、電気柵の管理方法などの指導を通して効果的な対策が出来るようサポートをしています。緑の村振興では、アクアマリン猪苗代カワセミ水族館を始めとした“緑の村”施設を通じて猪苗代町の豊かな自然を体感し魅力を感じていただけるよう、SNSなどを利用した営業告知・イベント内容の情報発信を続けていきたいと考えています。

移住者のモデルになるよう活動していきます

私のミッションは猪苗代町への移住定住促進であり、移住相談、移住イベントの参加、空き家バンクの更新、移住サポーター制度の創設等を行ってきました。協力隊卒業後は起業した「株式会社かとりっぶ観光」を経営し、地域旅行会社として定住します。また、3年間のミッションであった移住定住促進も県と市町村と連携して、移住者のモデルになるように活動していきたいです。今後も町民としてさまざまな場面で関わることがあると思いますので、よろしくをお願いします。



フリーミッション(観光振興、インバウンド施策)
荒井 巧巳

猪苗代町に欧米人のインバウンド誘客を

猪苗代町への欧米人のインバウンド誘客の施策を行っています。海外・国内における本物のリゾート地の現状把握、世界的なリゾート地における各自治体の取り組み方を吸収し、猪苗代町に必要なコンテンツの造成を目指しています。昨年7月の着任以降、インバウンドユーザーを迎えるための接遇セミナー開催など、受け入れ体制の強化を図ってきました。2年目にあたる本年度は1年目の取り組みにさらに磨きをかけ、1日も早いキラコンテンツ化を図っていききたいと思います。

※活動報告会には出席できませんでした。



観光振興、移住定住促進支援
加藤 律樹

※4月30日で任期満了。

地域おこし協力隊の活動をマルっと紹介します！

【問い合わせ先】企画財務課 企画調整係 ☎(62)2112

地域が抱えるさまざまな課題に向き合い、課題解決や地域おこしに取り組む「地域おこし協力隊」の活動報告会は3月26日、学びいなどで開かれ、7人の隊員がこれまでの活動や今後の目標などを発表しました。ここでは精力的に活動に取り組んでいる隊員の活動を紹介します。

本町では、平成28年から隊員を受け入れ、これまで14人が卒業しました。このうち7人が町に定住し、活動を続けています。

※活動報告会の様子は、地域おこし協力隊のFaceBookからご覧ください。



Facebook



孤立させない『つながる』地域づくり

「地域共生社会」の実現に向けて、地域の集いの場や伝統行事、個々の住民活動の中から、支え合い活動などの地域資源の発掘を行ってきました。町のさまざまな場所を訪れてみて、伝統行事を通じた住民同士の深いつながりがあることなど、多くの地域資源がみられました。一方で、町の中ではつながりが少ない地域や孤立している人もみられます。今後は住民が集う拠点づくりにも取り組み、住民同士のつながりを広げていきたいと思っています。



地域共生のための地域づくりコーディネーター支援
太田 考重

魅力を感じるふるさと納税返礼品の開拓

ふるさと納税を活用し、猪苗代町の素晴らしい特産品や6次化商品の魅力を町外の方々だけではなく、町内に住む皆さんにも感じていただきたいと考えています。また、猪苗代町の豊かな自然や歴史、文化といった資源を最大限に生かし、さらに魅力を感じるふるさと納税返礼品の開拓を進めます。そして、ふるさと納税を通じて、多くのご寄付をいただくことで、「いつまでも住み続けたいと思えるまち」の実現を目指し活動します。



ふるさと納税推進支援
鈴木 大輔

猪苗代町の美しい風景を守り抜く

以前、磐越西線で旅をした際に、猪苗代町の美しい田園風景に胸を打たれ移住を決めました。現在、猪苗代町の稲作は高齢化や後継者不足など、問題が山積みです。そういった状況を少しでも改善できるよう、猪苗代産のお米の魅力を全国に伝える活動をしています。猪苗代町を魚沼などに並ぶお米の有名産地に、「猪苗代産のお米を買いたい」「猪苗代町で米作りをやってみたい」というファンが増えるよう、3年間精一杯活動します。



ブランド米等の販売促進支援
倉重 南菜子